

グランディ 21 ボランティア研修会議事録

第1回研修会グループ別研修会 2003.3.9(日)14:40~16:30 会場:宮城スタジアムインタビュールームほか

【イベント運営補助ボランティアグループ】

1. ボランティア内容説明

グランディ21に來られた人へのインフォメーション
リピーターを増やす努力、イベント時の特に帰りの案内 障害者やお年寄りへのサポート

- (1) 4/29, 5/24ベガルタ戦ボランティア
4/28 午後6時頃から研修
- (2) ベガルタ戦チケット販売
・ボラセン等でチケット受付
お金と交換に予約券を渡す
・3/29以降、ボラセンでチケット引換
- (3) 6/29日韓代表OB戦でのボランティア
- (4) 9月のB'z, スマップコンサートでのボランティア
- (5) 9月のベガルタ戦ボランティア
- (6) 9月28日グランディ21フェスティバルでのボランティア

2. 質疑内容

- ・班というのは硬いイメージなので、グループにしたい グループという名称にしました
- ・班長、副班長という名前を廃止
グループリーダー、グループサブリーダーに名称変更
- ・このグループは人数が多いので、班長、副班長1名ずつでは不足
今リーダーを決めるのは時期尚早なので、ボランティアリーダーを
5名程度にし、あと4名程度をサブリーダーとする
ボランティアリーダーをボランティア委員会委員とする
5名を選出
ボランティアサブリーダー4名を選出
・28日夜の研修に出られない人は29日のボランティアはできない

いのか？

事前に欠席連絡すること。当日でできる係を割り振る。
予算

- (1) 自前のユニフォーム(ベスト・帽子)
人の使用したものをを使うのは嫌、半額だとしてもいいから自前のを用意してほしいという意見があり、意見交換
した結果イベント班の要望として、自前のユニフォームを会議にかけてもらうことになった。
- (2) 無線・拡声マイクなど
- (3) 自転車(電動付?)
- (4) 案内マニュアル(ボランティアがアンチョコとして使用するもの)
- (5) 腕章
- (6) お茶道具(個人の湯のみ)や冷蔵庫なども置きたい。(ボラセン内)

チケット販売の利益で充当する

3. 連絡体制

- ・人数が多いため、未確立(まずは事務局(ボラセン)を通して行う)
- ・できるだけ電子メールでの連絡手法確立 メール>FAX>電話
- ・ボラセンから1:1での連絡になる
- ・まずは4/29ベガルタ戦ボランティアについて、グループ以外の全ボランティアにも等しく案内を伝達
あるいは郵送(4/1以降)

4. その他

- ・ベガルタ戦チケット販売は事務局側で行う
(時間がないため、今回はグループボラに伝達することができない)
- ・ベガルタ戦チケット販売方法については事務局側で用意する

【見学案内班議事メモ】

司会進行:森 書記:花塚、野坂

参集人数:16人(含上記係)

1. 自己紹介

2. ボランティア内容説明

土、日に常駐することへの期待 イベントに参加して知識を増やして欲しい

次回 3/16 13:30~スタジアム以外の施設研修

3. 見学案内でやってみたいこと

- ・コース設定は? 皆で決めていく
合宿所など宮スタ以外も案内できるようにになりたい
- ・記念スタンプが欲しい
- ・ボランティアとしての心得マニュアルが欲しい
- ・案内マニュアル及びQ&Aを作成する 研修会資料を参考にする

・来場者にアンケートは?

・写真を撮るポイントを紹介したい

4. 実施時期の目安と準備

- ・案内ボラの習熟度次第 第1案:8/1(夏休みに照準)
第2案:6月イベントに間に合わせる

・定例会を月一回設ける

・アドリブOK、ハンドマイク取り扱いの学習

・自分たちで交代で案内をしてみる(班内で)

・コース設定の種類を決める 1時間コース、30分コース等

・静岡エコパのシステムを紹介 時間を決めて案内している

・活動時間を決めた 9:30~16:00(ボラセンに詰める)

5. 質疑応答

・ボランティアは出すぎではないか すべて自分で対応するのがボランティア

・平日の活動も希望:学校等の団体見学を想定していたので
土、日活動者と平日活動者を分ける

6. 物品要求

・バインダー 腕章 雨合羽(ポンチョ式) ハンドマイク(楽な方) スタンプ

7. 係の選出と次回会合

・班長:飯島喜一郎 副班長:橘武治、阿部政浩

・次回会合:4/6 10:00~12:00 ボラセン 午後案内実習

8. 連絡体制

班長、副班長の電話番号を班内のみで公開(班外非公開)
特別な連絡体制は作らず

【情報発信グループ議事録 20030309】

日時:3月9日(日)14:40~16:00

場所:宮城スタジアム報道関係室

参加者:平野、千田、佐々木、佐藤、泉田、遠藤、芳賀、加藤
(メンバーはこれに野坂さんを加えた9名)

主な議題:自己紹介、活動計画、グループリーダー決定

次回打合せ:4月27日(日)9:30からボランティアセンターにて

「何をどう作るか」の具体案を各自考えて持ち寄る

議事内容

<はじめに>

全国のスタジアムの約半数にはスタジアムボランティアがあり、活動の1つとしてスタジアム情報誌を発行しているところがある。
今後、グランディ21からも情報発信を行っていくため、何をどのように進めていくか、まず方向性と活動内容を決めたい。

<活動の方向性について>

・利用者の視点で必要な情報を考え提供する。

・近隣地域以外の人にも情報を伝え身近に感じる施設にする。

・グランディ21に行きたくなくなるような情報を発信する。

・ボランティアメンバー内の情報共有を進める。

・ボランティアの活動内容を一般にアピールする。

<活動内容について>

以下の「4つの柱」を基本にグループとして活動するが、人数が少ないこともありボランティア内情報誌を先に出す。

(1) 情報誌の発行

- ・まず内部向け情報誌から始め、グループ間の情報共有を行う。
- ・月1回程度の発行を目標とする。
- ・各グループに窓口となる編集委員を置いてもらい、原稿作成をお願いする。

- ・外部向け情報誌は紙面内容のアイデアを徐々に考えて行き、紙面の基本構想ができるようになった段階で発行を検討する。
- (2)パンフレット作成
 - ・見学ツアーでの配布から考える。
 - ・3ヶ月に1回程度(年4回)の発行を目標とする。
- (3)ボランティアハンドブック作成(年度末までに作成)
 - ・ボランティアグループの活動ルールなどをまとめる。
 - ・ボランティアのみんなから意見を集めて創っていく。
 - ・後から入ってくる人の教育にも使えるものなる。
- (4)ホームページの作成
 - ・まだ発信できる情報量が無いので、活動を進める中で徐々に情報を蓄積してコンテンツの準備をする。
 - ・お金がかかることなので、予算がついた段階で具体的に検討する。

<パンフレット内容について>

- (1)佐々木さんから「行こうぜ宮城スタジアム Vol.0」の提案
 - ・表裏各3ページの全6ページ構成とする予定。
 - ・記念スタンプを押す欄を設けてみた。入り口に日付入り記念スタンプを置くことを要請中
 - ・本日の予定欄は施設イベント予定などに変更できる。
 - ・バス案内については今回の総会用に載せてみた。
 - ・各発行号を記念に残したくなるような情報を載せた。
 - ・発行回数は年4回程度と考えている。
 - ・ケヤッキーのイラストは利用しても良い。
 - ・これから紙面構成や記事内容を検討する必要がある。

- (2)意見提案
 - ・すでにグランディーに来ている人を対象にする。
 - ・公園内の写真コンクールを開催してはどうか。(応募作品は表紙の写真としても利用可能)
 - ・グランディー21のパンフレットとの違いを明確にする必要がある。
 - ・時期的に旬な情報を載せたい。
 - ・あまりお金をかけずコピーなどで対応する。
 - ・スタジアムの裏側や運動公園全体の穴場情報を掲載したい。
 - ・バスの時刻表は欄を小さくして残す。
 - ・ボランティアの募集記事を載せてはどうか。募集については施設側とも調整が必要となる。
 - ・キャラクターについてはケヤッキーを見直しても良いのでは。
 - ・見学手続きや申し込み方法を載せてはどうか。
- <グループリーダー選出>
 - リーダー:佐々木さん サブ:泉田さん

<今後の活動について>

- ・グループの名簿を作成し、メール・FAX などを使って連絡を取れるようにする。
- ・各グループの議事録をまとめて全体で情報を共有する。
- <その他>
 - ・チケット番号から座席位置、入場ゲート、アクセス経路などを確認できるコンテンツがあると便利(ホームページ)。
 - ・ペガルタボランティアの経験上、イベント当日は座席案内が活動の90%ほどを占めている。
 - ・スポンサー集めを行えば活動予算を確保でき、より大きな活動に展開させることが出来る。
 - ・コストの明確化のたたき台作成を事務局と運動してすすめる。

[環境美化グループ]

- * 参加人数
 - 10人
- * リーダー及びサブリーダーのフルネーム
 - 連絡係りという扱いになりました。
 - 星 和行
- * 議事内容
 - ・イベントへの参加以外には特に活動は行わない。広大なグランディの清掃は業者が常にやっていることであり、清掃作業をボランティアメンバーが行うことはあまり意味がない。行うとすれば、調査・提言等に限定される。
 - ・イベントの際は、主催者によって運営方針や必要とする業

- 務が異なると思うが、積極的に清掃業務に関わるようにする。(イベントへの参加募集は事務局から全員に連絡があるはず。)
- ・イベントの後に、自分が関わった清掃業務についての反省点等を取りまとめて、できるだけ将来につなげるような提言等をまとめる。この際に、メンバー集まるかどうかは連絡係りが判断しメンバーに連絡する。
- * リーダーからのメッセージ(100字程度)
 - ・特にメンバーとして集まって活動をしたいと思ってボランティアに応募したわけではなく、都合がつくイベント等に参加し、清掃等で何か役にたてばうれしいと考えている。

[花グループ議事メモ]

- ・季節毎に計画しっかり作成したい
 - プランター(後から、置くのは難しいと聞いた)
 - コーナー
 - 芝のデザイン
- ・苗からなのか、種から育てるのか
- ・財団に、どのスペースが使えるか確認する
- ・敷地内を散策(ゴミ拾いでも)しながら、何を要求すればいいか

- 見つければどうか
- ・通年の活動なので、イベントの要員としても活動するのは難しいのではないか
- ・連絡網を作る(作成済)
- ・清掃道具が欲しい
- ・園芸の指導をして欲しい
- ・毎月第2月曜日を定例会とする 13:00 ボランティアセンター

[障害者スポーツ大会議事メモ]

- <役割>
 - リーダー:五十嵐惇一
 - 副リーダー:佐藤潤
 - 書記:平みゆき
 - 連絡係:最上昇、中村晃子(財団、本部、その他の班との連絡)
- <活動内容>
 - 10月障害者スポーツ大会をメイン
 - ・参加型活動スポーツ大会という形をとって参加者に呼びかけ

- る
- そのために、障害者スポーツ大会の見学を最低2回(1回目~4月初旬)
- ・見学の反省等をもとに、リハーサル大会、8月上旬一度、運営してみる、選手誘導、収容、など
- <活動日>
 - 4月、6月、8月
- <連絡網>省略